

開館カレンダー

【おはなし会の開催について】

おはなし会の開催は未定です。再開の予定については、当館ホームページ、ツイッターなどでお知らせします。ご不便をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

今年は何かと休館が多く、申し訳ございません。特別整理期間は、図書館として市民の皆様の大切な財産である本やCD、DVD、古文書などをきちんと管理するため、必要な作業を行う期間です。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

休館日

10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

学芸部だより⑧

～ 西部中学校講演報告 ～



鹿島西部中学校からの依頼で、8月27日(木)に3年生、9月10日(木)に1年生の総合学習の時間に講演に行きました。「ふるさと鹿島の歴史と文化」と題して、鹿島を流れる「水」に着目し、歴史にどのような影響を与えたのか、また、その恵みがもたらした文化や地域の絆について話しました。

3年生の講演では、とても暑かったので集中して聴くのが大変そうでしたが、「初めて知る事が多く、勉強になった。」という感想がありました。1年生の講演では、メモを取りながら聞いている姿もあり、質問も出ました。

これから、それぞれの学年でグループや個人で鹿島の歴史や魅力についての学習を進められるそうです。今回の講演で生徒のみなさんが郷土について見つめるきっかけになってくれれば幸いです。

司書のひとりごと…



先日、ある利用者から「最近は埴輪が人気」だという話を教えていただきました。調べると、特に若い女性の間で人気を集めているそうですね。「東京国立博物館」では、お土産売り場の埴輪グッズを充実させたら売り上げが上がったのだとか。

こんな感じで、私は利用者の皆さんのお話から新しい発見をすることが多くあります。図書館の本を選ぶときや、館内特集コーナーやイベントを考える時、皆さんのお話を参考にさせていただくこともあります。ぜひ気軽に話しかけてくださいね！ (K)



- 特別整理期間のお知らせ
- 「雑誌と本の無料配布」整理券配布について
- 館長コラム
- 雑誌と本の無料配布(詳細)のお知らせ
- 本の修理ボランティア講座のお知らせ
- 学芸部だより



特別整理期間のため休館します。

10月5日(月)～9日(金)

※10月10日(土)より平常通り開館します。

年に一度の図書館の総点検。蔵書約19万9千冊の所在確認や、普段できない機器の修理や環境整備をおこないます。

◆WEB予約利用できます

図書館HPからの蔵書検索・予約はできます。
※ただし、受け取りは10/10(土)以降です。

◆本の返却は「本のポスト」へ

CD・DVD・雑誌・紙芝居などは壊れやすいため入れられません。10/10(土)以降に直接返却カウンターへお持ちください。

「雑誌と本の無料配布」の参加には**整理券**が必要です！

初日の11月7日(土)に参加希望の方は、

整理券が必要です！



※ 詳しい日程については、2ページをご覧ください。

整理券配布 11月1日(日)9時30分～
配布場所 エイブル1階ロビー

- ★ 取り置きはできません。
- ★ 原則1人1枚
- ★ 当日まで大切に保管してください。

…館長コラム「ワラスボは、なぜグロテスクなのか？」…

8月に、「干潟交流館 なな海」で、市役所が主催する小学生対象の夏休み教室「テンポドロップをつくろう」が開催されました。

この「テンポドロップ」は、現在はインテリアの小物として販売もされていますが、19世紀にヨーロッパの航海士などが使用していた「ストームグラス」というものが起源となっています。「ストームグラス」は天気の状態によって中の結晶が変化することから、天候予測に使用されていました。フランスのSF作家ジュール・ヴェルヌが1870年に発表した「海底2万里」にも出てきます。

当日は、「テンポドロップ」の作成に入る前に、図書館の職員が「海底2万里」のブックトークを行いました。ブックトークのストーリー展開は、職員の技そのものにかかっています。

今回は、目の前に広がる干潟の生き物、ムツゴロウやワラスボなども題材にしていて、その中で「なぜ、ワラスボがグロテスクな顔つきになったのか」を、昔話で語ってくれました。職員の話しぶりを再現できないのが残念ですが、かいつまんで言えば、「シャッパの嫁にならないかと言われたワラスボが、『とんでもない、絶対に嫌だ』と断った時の顔」が、今の顔つきになったというものでした。相当に嫌だったのでしょ。

有明海の干潟にいる身近な存在から、広大無辺な海の中で繰り広げられる「海底2万里」の世界へと続いていく、ドキドキするようなストーリー紹介、要所での語りかけ、まるで今流行りの講談師のようでした。子どもたちが対象の話でしたが、その隣にいる親御さんたちも思わず身を乗り出して聞いていらっしゃいました。

図書館には、こんな職員達が選び抜いた本が揃っています。家時間が長くなっているこの頃、ぜひ、お気に入りの本を見つけて、ご堪能下さい。

鹿島市民図書館長 市坪 秀明

鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1 TEL: (0954) 63-4343 FAX: (0954) 63-2217
鹿島市生涯学習センター エイブル

http://www.library.city.kashima.saga.jp

2020年9月25日発行

新着図書案内

予約サービスをご利用ください！
来館・電話・ウェブにて予約することができます。

『昆虫のとんでもない世界』



丸山 宗利／監修 平凡社

かたち、食性、くらしなど迫力のビジュアルで昆虫たちを徹底解剖！ただひたすら生きている昆虫を仲間ごとに紹介し、その驚きのくらしを解説します。昆虫写真家のあふれる想いも伝えます。

『おひとりさまの親と私の「終活」完全ガイド』

日経 BP 社



独身でも、夫や子供がいても、女性は人生の最期には「ひとり」になる可能性が高いのが現実。介護から相続、離婚、親の死・葬儀まで、人生後半への備えを完全ガイド。

『もう、聞こえない』

誉田 哲也／著 幻冬舎

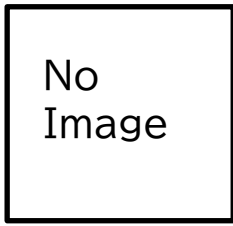


一向にわからぬ被害者男性の身元、14年前の未解決殺人事件。ふたつの事件を繋げるのは、“世界した彼女”だった…。これはホラー？ミステリー？誉田哲也の新たな一面が楽しめる一冊です。

『ゴミ清掃員の日常 ミライ編』

滝沢 秀一／原作・構成 講談社

いちゴミ清掃員から見たイマとミライのゴミのこと。フードロス、最終処分問題など、あしたを生きるための重要トピックや、コロナ禍におけるゴミの出し方を伝えます。



『園芸道具の選び方・使い方「コツ」の科学』

園芸文化協会／著 講談社



知っていれば、園芸作業が楽になる、植物がよく育つ！作業ごとに準備されているたくさんの園芸道具の使い方、選び方を園芸のプロが教えます。

雑誌と本の無料配布

新型コロナウイルス対策をして実施します！

平成30年度に購入した雑誌と図書館で読まれなくなった本を無料で配布します。たくさんの方のご来場が予想されますが、感染予防対策を行って開催します。そのため、配布方法、会場等が変更になっていますのでご注意ください。
● 今回は市民からの本の寄贈は受け付けませんのでご了承ください。

	11月7日(土)	11月8日(日)	11月10日(火)~13日(金)
整理券	必要 ※ 11月1日(日)9時30分~ エイブルロビーにて配布。	不要	不要
場所	エイブルホール	エイブルホール	図書館内
時間	9時30分~16時30分	9時30分~16時30分	9時30分~19時



1人あたりの配布冊数

雑誌 10冊
本 20冊

※ 8日(日)から冊数制限がなくなります。

11/7(土)は感染拡大防止のため下記の対応を行います。

- ◎ 配布時間は30分間ずつ15人案内し、人が密集しないようにします。
- ◎ 来場者の中から感染が確認された場合にそなえ、来場者の連絡先をお聞きします。
- ◎ 入場の際に検温し、37.5℃以上熱のある方や咳・くしゃみ等の症状がある方は会場に入れません。
- ◎ マスクの着用・手指の消毒をして入場してください。

本の修理ボランティア講座



図書館の本の破れやページ外れなどを修理するボランティアをやってみませんか？はじめての人も大歓迎！実際に本を修理しながら、講師がやり方を丁寧に教えます。

- ① 10月25日(日)
 - ② 11月15日(日)
- どちらも 14時~16時

対象：大人の方
(図書館のボランティアに興味のある方)

定員：各回4人

会場：エイブル3階 研修室B

申込み：10月1日(木)9時30分より

電話・カウンターにて受け付けます。

鹿島市民図書館 ☎0954-63-4343

※ ①、②ともに内容は同じです。
申込みの際にご希望の日程をお伝えください。

